

## けやき倶楽部 第1回見学会報告書

### 1 共催

ライフデザイングループ

### 2 見学先

千葉市立加曾利貝塚博物館（千葉市若葉区桜木8-33-1）

### 3 見学日時

2018年10月18日（木）午前10時00分から12時00分

### 4 参加者

51名

### 5 加曾利貝塚博物館の価値と魅力

#### （1）学術的価値

同所は、貝塚としての価値が評価され、昨年10月国宝に相当する特別史跡に指定され、学術的に高い注目を集めています。

#### （2）特徴と魅力

残存する貝殻のカルシウムによって、通常の遺跡では残らない動物遺存体（骨、歯、牙、角等）が良好な状態で保存され、鳥獣や魚貝など当時の狩猟や漁労の対象が明らかになっています。

#### （3）大規模な集落遺跡

加曾利貝塚の台地上から長径19mの大型建物跡が発見され、その周辺から多数の竪穴式住居跡が発見されました。これらの状況から同所は、縄文時代の大規模な集落遺跡であることが確認されています。

また、その周辺から土偶、石棒、装身具、特殊な土器等など祭りや儀式に用いられたと考えられる遺物が出土し、祭りの場を必要とする大規模な集団と豊かな世界観を持った社会の存在が推定されています。

#### （4）火起し器の体験

モノとモノをこすりあわせることによって生ずる摩擦熱を利用した「弓ギリ法」という火起こし器具を使用して発火体験をしました。縄文の昔に、誰が、どのようにして知恵を出し、工夫し、このような器具を作り上げたのか興味深い体験をしました。  
（文責 八十木盈孝）

